

## 標準補修塗装工程

ダメージ部標準補修塗装工程		
作業工程	作業手順	備考(使用製品例等)
クリーニング	脱脂・清掃	3919S/3910WB
サンディング	サンディング	P80-P180
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
旧塗膜確認	溶剤テスト	JAB/JXB ベースコートシンナー
パテ	パテ塗布	779R
	パテ乾燥	20°C: 15-20分 IR乾燥(1/2パワー): 2-3分
	パテサンディング	P120-P320(P400)
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
プライマー 金属素地が露出している場合	プライマー塗装	635R
	プライマー乾燥	20°C × 30分以上 48時間以内
	清掃	ソントラ SPS ファイナルタッククロス
サフェーサー	サフェーサー塗装	PS1061/PS1064/PS1067
	サフェーサー乾燥	60°C × 20-30分
	サフェーサーサンディング	機械研磨: P400-P500(P600) 水研ぎ: P1000-P1200
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
トップコート	ベースコート塗装/フラッシュタイム	センタリ®600(BK220)/センタリ®610(BK220) センタリ®6000(BK220)/クロマックス®プロベースコート
	クリヤーコート塗装/乾燥	クロマックス 2K クリヤー類
	シングルステージ塗装/乾燥	センタリ®500HB/センタリ®501/センタリ®5035
ホリッシング	洗浄・ゴミ取り	P2000-P3000
	目消し・肌調整	ファレクラ New G3/ファレクラ G3 エクストラ
	艶出し	ファレクラ New G3/ファレクラ G10/PL C7

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

## 標準補修塗装工程

### ダメージ部標準補修塗装工程 (高防錆仕様)

作業工程	作業手順	備考(使用製品例等)
クリーニング	脱脂・清掃	3919S/3910WB
サンディング	サンディング	P80-P180
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
旧塗膜確認	溶剤テスト	JAB/JXB ベースコートシンナー
プライマー	プライマー塗装	840R
	プライマー乾燥	60°C × 35 分以上
	プライマーサンディング	P280-P320
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
パテ	パテ塗布	779R
	パテ乾燥	20°C : 15-20 分
	パテサンディング	P120-P320(P400)
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
プライマー 金属素地が露出している場合	プライマー塗装	635R
	プライマー乾燥	20°C × 30 分以上 48 時間以内
	清掃	ソントラ SPS ファイナルタッククロス
サフェーサー	サフェーサー塗装	PS1061/PS1064/PS1067
	サフェーサー乾燥	60°C × 20-30 分
	サフェーサーサンディング	機械研磨 : P400—P500(P600) 水研ぎ : P1000-P1200
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
トップコート	ベースコート塗装/フラッシュタイム	センタリ®600(BK220)/ センタリ®610(BK220) センタリ®6000(BK220)/クロマックス®プロベースコート
	クリヤーコート塗装/乾燥	クロマックス 2K クリヤー類
	シングルステージ塗装/乾燥	センタリ®500HB/センタリ®501/センタリ®5035
ポリッシング	洗浄・ゴミ取り	P2000-P3000
	目消し・肌調整	ファレクラ New G3/ファレクラ G3 エクストラ
	艶出し	ファレクラ New G3/ファレクラ G10/PL C7

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいますようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

### 標準補修塗装工程-2

## 標準補修塗装工程

OEM 交換パーツ補修工程		
作業工程	作業手順	備考(使用製品例等)
クリーニング	脱脂・清掃	3919S/3910WB
サンディング	サンディング	P320-P400
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
プライマー 金属素地が露出している場合	プライマー塗装	635R
	プライマー乾燥	20°C × 30 分以上 48 時間以内
	清掃	ソントラ SPS ファイナルタッククロス
サフェーサー	サフェーサー塗装	PS1061/PS1064/PS1067
	サフェーサー乾燥	60°C × 20-30 分
	サフェーサーサンディング	機械研磨: P400-P500(P600) 水研ぎ: P1000-P1200
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソントラ SPS ファイナルタッククロス
トップコート	ベースコート塗装/フラッシュタイム	センタリ®600(BK220)/センタリ®610(BK220) センタリ®6000(BK220)/クロマックス®プロベースコート
	クリアーコート塗装/乾燥	クロマックス 2K クリアー類
	シングルステージ塗装/乾燥	センタリ®500HB/センタリ®501/センタリ®5035
ポリッシング	洗浄・ゴミ取り	P2000-P3000
	目消し・肌調整	ファレクラ New G3/ファレクラ G3 エクストラ
	艶出し	ファレクラ New G3/ファレクラ G10/PL C7

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

## 標準補修塗装工程

### OEM 交換パーツ補修工程(ノサンディング仕様)

作業工程	作業手順	備考(使用製品例等)
クリーニング	脱脂・清掃	3919S/3910WB
サンディング	サンディング	P320-P400 (*不織布によるスカuffイング可能)
	脱脂・清掃	3812S/3920S/3911WB ソナタ SPS ファイナルタックロス
プライマー 金属素地が露出している場合	プライマー塗装	635R
	プライマー乾燥	20°C × 30 分以上 48 時間以内
	清掃	ソナタ SPS ファイナルタックロス
サフェーサー	サフェーサー塗装	NS2602/NS2607
	フラッシュタイム	20°C × 15 分-8 時間以内
トップコート	ベースコート塗装/フラッシュタイム	センタリ®600(BK220)/ センタリ®610(BK220) センタリ®6000(BK220)/クロマックスプロ®ベースコート
	クリアーコート塗装/乾燥	クロマックス 2K クリアー類
	シングルステージ塗装/乾燥	センタリ®500HB/センタリ®501/センタリ®5035
ホーリッシング	洗浄・ゴミ取り	P2000-P3000
	目消し・肌調整	ファレクラ New G3/ファレクラ G3 エクストラ
	艶出し	ファレクラ New G3/ファレクラ G10/PL C7

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」